

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2003-76021 (P2003-76021A)

【公開日】平成 15 年 3 月 14 日 (2003.3.14)

【出願番号】特願 2002-171476 (P2002-171476)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 3 F 7/039

B 4 1 N 1/14

C 0 8 F 246/00

G 0 3 F 7/00

G 0 3 F 7/004

G 0 3 F 7/021

【F I】

G 0 3 F 7/039

B 4 1 N 1/14

C 0 8 F 246/00

G 0 3 F 7/00 5 0 3

G 0 3 F 7/004 5 0 1

G 0 3 F 7/021 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 4 月 21 日 (2005.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

平版支持体と、

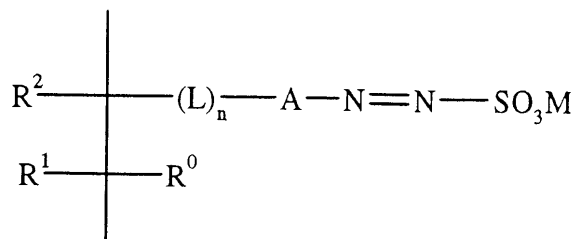
( i ) アリールジアゾスルホン酸塩単位および / またはアリールトリアゼニルスルホン酸塩単位を有する重合体並びに

( ii ) 紫外光への露出によりラジカルおよび / または酸を発生可能な化合物を含んでなる像形成層とを含んでなる平版印刷版を製造するための像形成要素。

【請求項 2】

アリールジアゾスルホン酸塩単位を有する該重合体が下記の式 ( I ) :

【化 1】

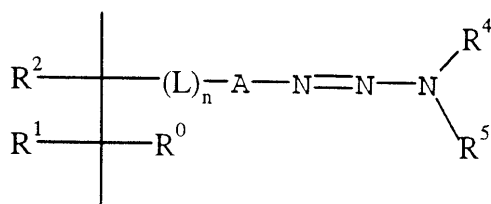


( I )

[ 式中、 $R^0$ ,  $^1$ ,  $^2$  は各々独立して水素、アルキル基、ニトリル基またはハロゲン基を表し、 $L$  は 2 価の結合基を表し、 $n$  は 0 または 1 を表し、 $A$  はアリール基を表し、そして  $M$  はカチオンを表す ]

【請求項3】

【化 2】



(II)

に相当する請求項 1 または 2 に記載の像形成要素。

【請求項4】

【請求項 5】

1. 請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の像形成要素を準備し、
2. 該像形成要素を紫外光に像通りに露出し、
3. 像形成要素を印刷機械上に設置し、
4. 水または水溶液を適用することにより像形成要素を現像する段階を含んでなる平版印刷版の製造方法。

【請求項 6】

1. 請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の像形成要素を準備し、
  2. 像形成要素を印刷機械上に設置し、
  3. 該像形成要素を紫外光に像通りに露出し、
  4. 水または水溶液を適用することにより像形成要素を現像する
- 段階を含んでなる平版印刷版の製造方法。

**【請求項 7】**

1. 請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の像形成要素を準備し、
  2. 該像形成要素を紫外光に像通りに露出し、
  3. 水または水溶液を適用することにより像形成要素を現像し、
  4. 像形成要素を印刷機械上に設置する
- 段階を含んでなる平版印刷版の製造方法。